

## 会 議 録

会議名	令和3年度 第4回 星が丘地区まちづくり会議		
事務局 (担当課)	中央区役所 中央6地区まちづくりセンター 電話042-707-7049 (直通)		
開催日時	令和3年7月19日(月) 午後7時00分～午後7時55分		
開催場所	星が丘公民館 大会議室		
出席者	委員	20人(別紙のとおり)	
	その他		
	事務局	4人(中央6地区まちづくりセンター所長 ほか2人、地域活力推進員)	
公開の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可	<input type="checkbox"/> 不可	<input type="checkbox"/> 一部不可
	傍聴者数	0人	
公開不可・一部不可の場合は、その理由			
会議次第	<p>1 開 会</p> <p>2 あいさつ</p> <p>3 議 題</p> <p>(1) まちづくりを考える懇談会の中止について</p> <p>(2) 地域活性化事業交付金について</p> <p>(3) 星が丘地区ふるさとまつり・ふれあいフェスティバルの延期について</p> <p>(4) 星が丘地区の課題について</p> <p>(5) その他</p> <p>4 閉 会</p>		

## 議 事 の 要 旨

主な内容は次のとおり。(○は委員の発言、□は申請団体の発言)

### 1 開 会

坂本副会長が開会

### 2 あいさつ

竹田会長あいさつ

### 3 議 題

#### (1) まちづくりを考える懇談会の中止について

竹田会長から、令和4年2月7日(月)に開催予定のまちづくりを考える懇談会について、新型コロナウイルス感染症の影響により、市として中止の判断をしたことを説明した。

<主な意見、質疑>

特になし。

#### (2) 地域活性化事業交付金について

「みんな元気に！あるき隊！」の申請について、資料に沿って申請団体から説明した。また、以下の事項について補足した。

- ・目標シートの提出については、気軽に事業に参加できるように、まずは4週間ウォーキングをした後に提出いただき、次は8週間、最後に12週間とする方向で考えている。景品については、提出を受けたごとにお渡しする。
- ・景品は交付金の経費とせず寄付で賄う予定のため、さまざまな団体から寄付をいただけると大変助かる。
- ・星が丘の散策マップや健康づくり普及員が発行しているマップについても、目標シートと一緒に参加者へお渡しする予定である。

<主な意見、質疑>

○寄付の景品については、社協はタオル、自治連はボールペン、他にはボックスティッシュ等を予定している。老人会にも寄付の協力をいただけたらと思うが可能か。

⇒○検討する。

○目標シートについては、もう少し参加者が楽しめるように、デザイン等を工夫できたら良いのではないか。

⇒□現状では、目標シートは参加者の目を引くようカラー用紙で印刷する予定である。

⇒○予算の範囲内でデザイン等の検討ができるようであれば、検討いただければと思う。

<結果>

提案のとおり承認された。

**(3) 星が丘地区ふるさとまつり・ふれあいフェスティバルの延期について**

竹田会長から以下のとおり説明した。

令和3年10月24日（日）に予定している星が丘地区ふるさとまつり・ふれあいフェスティバルについて、新型コロナウイルスのワクチン接種が進んでいるが、感染拡大は収まらない状況のため、令和4年の2月か3月頃に延期を検討している。また、会場については、個人的には例年設置しているステージは設置せず、子どもたちのダンス等の催しは、校庭の空きスペースを活用することを考えている。フェスティバルの延期や内容等について、皆さんの幅広い意見を伺いたい。

<主な意見、質疑>

○フェスティバルの参加者は子どもが多く、小学生以下はワクチンを接種できないと思うが、どう考えているか。

⇒○確かに小学生はワクチンを接種できないが、学校生活の中でも密になることは多く、感染リスクはあると思う。フェスティバルは子ども達に発表の機会を与え、子ども達に楽しんでもらえるような内容にしたい。

○地区子ども会育成連絡協議会は、10月頃にイベントを企画している。小学生向けのイベントについては、感染予防をしながら実施すれば良いのではと思う。

○公民館との調整が必要だが、子ども達のイベントとしては、公民館の会議室等にテントを張り宿泊するのも良いと思う。これが定着すれば、避難所にも活用できるのではと考えている。

○フェスティバルの開催可否については新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ判断することになると思うが、いつまでに判断をするか決めた方が良い。

⇒○年内に判断する予定であるが、年内のまちづくり会議は9月が最後のため、フェスティバルの開催可否の判断をどのような方法でするのは、別途検討する。

<結果>

星が丘地区ふるさとまつり・ふれあいフェスティバルは現段階では令和4年2月～3月頃に延期とし、開催の可否については、新型コロナウイルス感染症の状況を考慮し、年内を目途に判断することとした。

**(4) 星が丘地区の課題について**

竹田会長から星が丘地区の課題について資料を基に共有し、意見を募った。

<主な意見、質疑>

○ちょっと手伝い隊で可能なことかは分からないが、新型コロナウイルスのワクチン接種の予約の際に、予約方法が分からず困っている方が沢山いたため、先手を打って助けなければと感じた。

また、放課後の校庭開放については、具体的に何の遊びを想定しているのか。東京都のある小学校では、学童とは別の組織が立ち上がっており、それにより子ども達が遊べる体制となっていると伺っている。新たな組織を作り対応しないと、進まないのではないかと。

⇒○ワクチン接種の予約については、高齢者支援センターでも援助した。高齢者支援センターを知らない方も多と思うので、「みんな元気に！あるき隊！」を活用し周知する。ワクチン接種の予約方法は、地区連のホームページへも掲載し、市広報紙等でも周知している。ホームページや市広報紙自体を見ない方へ情報を伝えることは、難しいと感じているため、まちづくり会議の場で良い方法を考えていきたい。

また、校庭開放については、公園でボール遊びができないことがきっかけで挙げられた課題である。公園は小学生より小さい子どもが遊ぶことが多いため、ボール遊びは禁止されていると思うが、ふれあい広場でボール遊びをすることは可能である。

○校庭開放については、学校の職員で実施するのは難しいと思うので、別の組織が必要だと思う。横浜市や相模原市でも別の組織により実施している地域があると伺ったことがあるので、先進事例等を調べ対応するのはいかがか。

また、災害時の対策については、風水害時の避難場所や避難所等の違いを理解していない方が多いと思うので、全体像が分かるような研修会や勉強会等を開催したらいかがか。

<結果>

地区の課題については、本日の議論を踏まえ引き続き検討する。

#### (5) その他

特になし

## 4 閉会

後藤副会長が閉会

以上

## 星が丘地区まちづくり会議委員出欠席名簿

No.	団 体 等	代表者氏名	団体での役職	出欠席
1	地区自治会連合会	◎竹田 幹夫	会長	出席
2	地区自治会連合会	横田 智治	副会長	出席
3	地区自治会連合会	金ヶ江 實	会計	出席
4	公民館	○後藤 陽子	館長	出席
5	公民館	杉原 美智子		出席
6	地区社会福祉協議会	○坂本 洋三	会長	出席
7	地区民生委員児童委員協議会	八木 鉄雄	会長	出席
8	地区青少年健全育成協議会	井上 アヤ子	副会長	出席
9	地区子ども会育成連絡協議会	近藤 大助	会長	出席
10	星が丘小学校 P T A	岡本 浩三	会長	出席
11	青少年指導員	高畑 由美子	地区長	出席
12	スポーツ推進委員	小川 英明		欠席
13	地区老人クラブ連合会	石黒 雄彦	会長	出席
14	星が丘高齢者支援センター (地域包括支援センター)	柳下 恭子	センター長	出席
15	地区交通安全母の会	富倉 亜紀	副会長	出席
16	消防団第4分団第4部後援会	立山 均	会長	出席
17	交通安全協会千代田支部	鈴木 勝行	副支部長	出席
18	交通安全協会星が丘支部	岩本 義昭	支部長	出席
19	有識者	野中 保		出席
20	有識者	小林 祥子		出席
21	有識者	奥山 憲雄		出席

※◎、○はまちづくり会議での役職（◎：会長、○：副会長）